

酒蔵のあるまち、京都市伏見区洛南（三栖）での「祝」栽培は4年目となりました。今年度も酒造メーカーの呼びかけに公募された日本酒ファンら52名が、平成29年10月8日（日）に地元農家の協力のもと酒米「祝」の収穫体験を行いました。

今年5月28日に手作業で田植えをした10aのほ場で、雨上がりのもと刈取作業が行われました。参加者のうち60%は若い女性で、農家と共に心地よい汗を流しながら収穫作業に取り組み「初めての稲刈りで楽しい」「良い思い出ができた」との声が聞かれました。

普及センターでは、「祝」の巡回指導、刈取適期判断、収穫調査等の支援を行い、加えて生産者と消費者の交流活動を支援しています。



普及センターの「祝」収穫調査（嵯峨）

なお、管内における交流活動は、伏見の酒造メーカーと連携し、大原野、嵯峨、越畑、洛南他で行われており、収穫体験は大原野（9月18日実施）を皮切りに順次行われてきました。

#### 京都市内の各地で行われた酒米「祝」の収穫体験の様子



大原野（9月17日）



嵯峨（10月1日）



洛南（10月8日）